



社会福祉法人 恩賜 財団 済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院



OUR HOSPITAL

くりはし

4月号

2021年 No.87



「桜」 茨城県古河市 公方公園 武澤一真

Topics

災害対策室 新設にあたり(2)

Information News

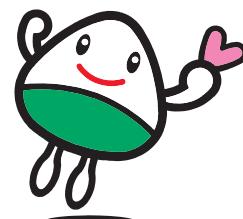
祝日の診療体制について

院長だより

ご来院の皆様へのお知らせ／職員リレーエッセイ くりはしの輪

地域連携医療施設紹介／とねっとからのお知らせ

Information News／さいくりHP物語



当院キャラクター
こころん

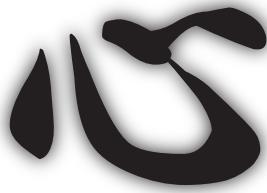
院是



先端医療の進歩が一段と加速するであろう21世紀において
医療に従事するものにとって失うことの許されない最も大切なものと考えます。



院 是



院是である“心”は、

先端医療の進歩が一段と加速されるであろう21世紀において、

医療に従事する者にとって、失うことの許されない最も大切なものと考えます。

理 念 医療現場で働く喜びを自覚し、医療を通して社会と地域に貢献します。

基本(品質)方針

- 病院を訪れる患者さんや、その家族の心の痛みを見逃さない、心温まる医療を提供します。
- 常に最新の医療知識と技術の修得に努め、有機的な多職種連携によるチーム医療を追求します。
- 住み慣れた地域で、いつまでも患者さんが自分らしく暮らせるよう、安全で安心な医療を継続的に提供します。
- この地域で継続的な質の高い医療を実践できる事業体となるため、絶えず経営改善に努めます。
- 患者さんを大切にするように、職員も大切にします。

患者さんの権利

- 人格を尊重される権利
- 適切な医療を平等にうける権利
- 医療上の情報を知る権利
- 医療上の行為を選択できる権利
- プライバシーを保護される権利

医療費の支払いにお困りの方はご相談ください。（無料低額診療事業）

済生会栗橋病院では、医療費にお困りの方に対し、自己負担額の減額・免除を行っています。世帯の収入額や家庭状況等を勘案し、ご相談のうえ決定します。詳しくは、福祉相談課までお問い合わせ下さい。

なでしこプランについて

済生会では、現代社会のさまざまな問題や課題に対応すべく「生活困窮者支援事業（なでしこプラン）」を開展しています。当院では、以下の3事業を積極的に行ってています。

【なでしこ健診事業】

主にDARC（薬物依存症リハビリテーションセンター）の入所者を対象に、無料の健康診断や健康相談を実施しています。

【出張市民講座】

地域住民からの要望により、無料でスタッフを派遣し健康や医療についての講演を実施しています。

【医療アクセス支援事業】

包括支援センター、市、社協等と連携を行い、医療受診ができない方や、うまく継続できない方を対象に、無料で家庭訪問を実施しています。

地域生活定着支援センターとの協力について

済生会栗橋病院では、矯正施設の出所予定者で高齢や障害のため医療支援が必要な方々に対して、出所後すぐに医療が受けられるように、保護観察所等との連携により、必要に応じた医療行為の提供を積極的に行ってています。

問い合わせ

済生会栗橋病院 福祉相談課 TEL 0480-55-1000（直通）

受付時間 月～金曜日 9：30～16：30（休診日を除く）

院長だより



新入職員の皆様、ようこそ栗橋病院へ。皆様と一緒に働くことを心から喜んでいます、また期待しています。

コロナ下で医療を続けてきて、あっという間の一年でした。この間、新しい働き方や日々の暮らしが根付いてきたように思います。しかし、new normal と言ってもまだまだ、以前の暮らしが懐かしく、また必要な気もします。

この時期さらに思い起こすのは、3月11日の東日本大震災です。今年は、十年目になりました。十年一昔といいますが、その傷跡がまだ痛々しいことと元の生活を取り戻せないでいることは、今も変わりません。春は不条理を感じる季節になりました。

このような困難な状況のなかで、私達はコロナ診療とともに通常診療を継続しています。医療スタッフの不足から、職員の皆様にはいつも以上の負担を感じつつ仕事に取り組んでいただいているが、手術件数が増加していることや、救急専門医が常勤として働いていることなど、診療レベルもさらに良くなっています。

今年度は加須の新病院の開設一年前にあたり、その準備の期間として大変重要です。病院全体として準備を進めていますが、さらに一体感を持って連携し、お互いに自由な意見の交換によって、今までの栗橋病院と全く異なる医療機関として、飛躍できるようにしたいと思っています。そのためには現在の私達の診療をもう一度見直し、世界中で進んでいる医療の革新をも把握しつつ、より高度で安全、安心な医療を目指す必要があります。

一般的には、そのためにはICTの活用が重要とされています。私達も3月中には次世代の院内PHSとして、音声入力機能の付属した携帯電話（スマートフォン）を一部導入します。これによって、患者さん情報の入力や把握が今まで以上に速やかに行われるようになると期待しています。また開業医の先生方との勉強会もZoomを使用して再開します。地域医療連携カンファランスは、久喜市、幸手市、加須市でそれぞれ年1回開催していましたが、このコロナ禍で中止しておりました。今回新しい試みとして、Zoomを使用して医師会の先生方への情報発信を予定しています。学会や研究会も既にこのような開催形式になっています。顔をつきあわせた議論や交流はそれ自体意味がありますが、移動等の時間が取られないこと、通常の診療への影響が少なくなること等、良い点も多々あります。Zoom形式ですとまだ双方向の議論はしにくいのですが、視聴していただく方々には制限がありませんので、より多くの地域の医師会の先生方や医療従事者の皆様に視聴していただけます。利根保健医療圏に留まらない範囲での情報発信も期待できます。

このような状況はコロナの影響の一つです。しかもこの影響はコロナウイルスの感染が劇的に改善した後も残るものでしょう。私達の日常、診療はこのようなさまざまな外的素因によって影響を受けます。その影響を前向きに捉えつつ、日常業務への新しい視点を形作っていくチャンスとしていきたいと思っています。4月に入職される方々は、そういう意味で新しい見方を私達に与えて下さるものと期待しています。全職員にとって今年度が飛躍の年となりますように、祈念しています。

院長 長原 光

災害対策室 室長 染谷 光一

災害対策室について

埼玉県済生会栗橋病院災害対策室は、当院の災害拠点病院としての基本方針（表）が機能できるようサポートしていくためにあります。

そしてその業務内容は、①災害拠点病院の業務に関するマネジメント。②減災対策案のために必要かつ具体的な対策の推進。③各部門における災害時における支援。④災害研修の企画・実施。⑤災害時における体制の調整。⑥DMATにおける整備、人材育成、実働の際のバックアップなど、活動に関する窓口。⑦県医療整備課、県消防防災課、国厚生労働省 DMAT事務局など災害対策に係る外部機関からの情報の収集と職員への共有です。これらを各部門から選出された災害対策委員の方々と共に進めていきたいと考えています。

まだまだ整備しなければならないことがあります、～すべては被災された方々のために～の気持ちで構築していきたいと考えています。そして「最大多数の傷病者に現有医療資源を効率よく用い、防ぎえた災害死を最大限防ぐ」ためには、当院ばかりでなく、地域における医療・福祉施設のスタッフの方々や市民の皆様の協力も不可欠となります。今後とも御協力をよろしく御願い致します。

【これまでの実働実績】

- 2015年 関東・東北豪雨災害における常総市への患者搬送支援
- 2016年 熊本地震によるリハビリテーション支援・活動本部支援
- 2018年 北海道胆振東部地震・活動拠点本部支援
- 2019年 台風15号による千葉県での病院支援・活動本部支援
台風19号院内活動
- 2020年 ダイヤモンドプリンセス号・新型コロナ感染症対策本部支援
埼玉県内宿泊施設における医療支援活動

【訓練】

- ・埼玉 SMART A、B、C 研修
- ・埼玉 SMART 応用研修・合同訓練
- ・9都県市合同災害訓練
- ・政府・大規模地震災害訓練
- ・自衛隊航空機搬送訓練
- ・DMAT 技能維持研修
- ・関東ブロック災害訓練
- ・東北自動車道新蓮田SAにおける災害訓練
- ・久喜市医師会災害研修

など

- 当院の災害拠点病院としての基本方針**
- 1) 患者、家族、当院全職員及び来訪者の身体・生命の安全確保
 - 2) 当該災害の対応業務としての保健医療の実施による社会貢献
 - 3) 地域社会との連携・地域社会の支援
 - 4) 周辺地域への支障（二次災害としての火災の発生、病原体、有害物質等の流出等）の防止

【実働の様子】



2015年 関東・東北豪雨災害における茨城県常総市への患者搬送支援



2019年 台風15号による千葉県での病院支援・活動本部支援

【訓練の様子】



【 入院患者様のご家族様へのお願い 】

現在、当院の入院患者様へのご面会は原則として禁止とさせていただいております。生活必需品および洗濯物等を入院患者様に届ける場合については、以下の時間に限定させていただきます。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願ひいたします。

入院患者様へのお荷物のお預かり時間

14時～16時

担当窓口	平日・祝日：正面玄関 総合案内
	土・日： 救急外来入口 防災センター警備室

※上記の時間以降は翌日の取扱いとなりますので、ご注意下さいようお願いいたします。

※現金、食品（惣菜、果物など）のお届けはご遠慮下さい。

職員リレーエッセイ

くいはしの輪

釣り

私の趣味は中学校からずっと続けている釣りです。私は出身が沖縄県で高校卒業までの約18年間を過ごしていました。週末のほとんどは朝早くから友人と一緒に堤防や磯に行き、日が沈むまで釣りをしていました。



釣りを始めたばかりの頃や、冬などの寒い時期にはなかなか魚を釣り上げることができなかつたため、何度も心が折れそうになりました。しかし、友人などから釣りの仕方や魚の習性などを教えてもらったり、仕掛けを改良したりして努力を続けた結果、何度も大きな魚を釣り上げることができました。

就職してからは、仕事も忙しくなり海も近い存在ではなくなってしまったため、もう釣りはなかなかできないと思っていたが、先輩や上司も釣り好きが多く船釣りに連れて行ってもらいました。船釣りは未経験のため魚は全然釣ることができず、挙げ句の果てには船酔いでダウンしてしまいました。学生の頃に得た釣りの知識や技術も役に立たなかつたので、また一から知識を覚えて、大物の魚を釣り上げができるようになりたいです。

臨床検査科 東江 秀太朗

写真：ロウニンアジ

地域連携医療施設紹介

よしば診療所

登録医番号 182



黒巣 恵美（くろす めぐみ）先生

当方は久喜駅東口側の住宅街にある小さな診療所です。生活習慣病を中心に看護師、栄養士とのチーム一丸で取り組み、またお子さんからお年寄りまで気軽に相談いただける雰囲気を心がけています。ここ1年は診療所のブログで、コロナ関連の感染予防、ワクチン等の情報発信を増やしています。是非ご覧くださいね。



標榜科目	内科
受付時間	9:00～12:00 14:00～18:00
休診日	木曜、土曜午後、日曜、祝日
住所	久喜市吉羽1-28-23
電話番号	0480-26-7200
URL	http://www.yoshiba-shinryojo.com



メディモ・羽生内科

登録医番号 183



小林 肇之（こばやし たかゆき）先生

当院は、①イオンモール羽生内にあるという、場所のわかりやすさ ②急性期疾患の初期治療 ③生活習慣病一般 ④睡眠時無呼吸症候群のCPAP治療 ⑤禁煙外来 ⑥アレルギー外来（エピペン処方）⑦ボトックス治療 ⑧ペインクリニック（痛みの治療）、などを特徴としております。健診、予防接種、ED、AGAなどの自由診療も行います。



標榜科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、皮膚科 麻酔科、アレルギー科
受付時間	10:00～13:00 15:00～19:00 ※受付終了18:45
休診日	木曜・金曜午前、日曜午後、祝日
住所	羽生市川崎2-281-3イオンモール羽生1F
電話番号	048-580-5558
URL	https://www.mhnaika.com/



「とねっとからのお知らせ」

「とねっと」に、家族全員で参加を！※ 参加費は無料です。

「とねっと」に家族全員で参加しませんか。現在、利根保健医療圏内では、34,400人余りの方が登録し、利用しています。「とねっと」に参加することにより、貴方自身の診療・服薬・検査情報等を共有することができます。救急搬送時には救急隊員が「とねっと」から急病者の医療情報を見ることができ、迅速に医療機関へ搬送することができ医師に患者情報を的確に伝えることができます。

■「とねっと」参加者の救急搬送人数 3,181人（平成24年7月～令和3年12月）

■救急搬送の活用事例

① 99歳、女性、大腿骨骨折

足が痛く動けない状況、「とねっと」加入者であったため、詳細な医療情報を搬送先の医師に伝えることができた。

② 88歳、男性、脳出血

傷病者の意識状態が悪く、家族より「とねっと」加入者であることが判明、詳細情報が確認でき、搬送先の医師に伝えることができた。

詳しくは「とねっと」事務局（0480-63-0003）まで。

とねっとホームページ <http://www.saitama-tonet.jp/>



Information News

さいくりHP物語



作画 ロビタ

祝日の診療に関するお知らせ

2021年4月1日から9月30日までの間、
国民の祝日につきまして、外来診療を休診といた
しますのでお知らせいたします。

患者様におかれましてはご不便、ご迷惑をお掛け
いたしますが、ご理解の程よろしくお願ひ申し上
げます。

〈人間ドック・健康診断に関するお問い合わせ〉
電話 0480-53-0575 (健診センター直通)
平日(月~金曜日) 10:00~16:00

〈当院への寄付・寄贈一覧〉 順不同(2020/12/16~2021/3/15 現在)

寄付・寄贈者	内 容
花王(株) 様	花王製品セット
田中 瞳 様	10万円
関根 潤二 様	マスク
(株)伊藤園 様	飲料
コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 様	飲料
(株)ワールド 様	弁当
東洋羽毛北関東販売(株) 様	休憩・仮眠用寝袋

医療の現場に対するお心遣いに感謝申し上げます。
頂戴いたしましたご支援は有効に活用させていただきます。



発 行 埼玉県済生会栗橋病院

〒349-1105 埼玉県久喜市小右衛門714-6
TEL:0480-52-3611 FAX:0480-52-0954



<https://www.saikuri.org/>

受付時間 月~金 8:00~11:00 予約診療の方は 8:00~16:30

※診療科により異なりますので、各科の診療日程表をご覧ください。

※紹介状のない患者さんは初診時選定療養費5,500円(税込)がかかることがあります。

休 診 日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

休診日・夜間は救急対応となります。受診に際しては、事前に電話でご確認ください。

診 療 科 内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、漢方内科、血液内科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科
乳腺外科、内視鏡外科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、整形外科、形成外科
リハビリテーション科、救急科、放射線科、麻酔科

〈発行人〉長原光 〈編集委員〉杉浦秀和・染谷光一・佐藤祥子・深谷里子・古瀬裕一

〈発行日〉2021年4月1日